

## 議 事 概 要

協議会名称	伊勢市地域包括ケア推進協議会(第9回)
開催日時	令和2年6月8日(月) 13:30~15:30
開催場所	伊勢市役所 本館3階 委員会室
出席した委員	萩吉康、徳田敦、森孝、村瀬広和、斎藤茂、前田定夫、杉山謙三、森川和俊、牛谷能人、前田泉、脇海道友美、富永裕子、岡本忠佳、岩瀬直二三 ※計14名
欠席した委員	前村裕司、前島賢、成瀬和久 ※計3名 ※退任委員：松原孝次
出席した事務局職員	鳥堂(健康福祉部長)、大井戸(健康福祉部次長)、浦井(介護保険課長)、奥野(副参事兼介護監査係長)、藤川(主幹兼介護認定係長)、山本(介護保険料係長)、中村(介護給付係長)、浦田(健康課長)、高村(健康課副参事)、杉浦(健康づくり係長)、小林(高齢者支援課長)、田代(包括支援係長)、中村(地域連携係主査)、城(医療保険課長)、小川(福祉総務課地域福祉係長)、 ※計15名
傍聴者	4名
議題及び協議概要	<p>○事務局から下記のとおり報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の退任について、松原委員が伊勢市総連合自治会の役員を退任されたことに伴い退任となり、後任は調整中である。 新任については伊勢市民生委員児童委員協議会連合会から杉山委員と森川委員が推薦された。</li> <li>・介護保険事業計画の策定支援を行う(株)ぎょうせいの西山様は、現在市が新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため県外からの会議の参加を見合わせているため、Web端末を使用しての会議出席となった。</li> </ul> <p>1 令和2年度地域包括ケア推進協議会運営等スケジュールについて「資料1」</p>

○スケジュールについて、事務局から資料に沿って説明  
→了承

## 2 介護保険事業等の実施状況について「資料2」

○介護保険事業等の実施状況について、事務局から資料に沿って説明

委員「施設介護サービス利用者数が減っているのはなぜか。在宅介護が進んでいるからか。」

事務局「市では、できるだけ在宅で自分らしい生活が続けられるよう地域包括ケアシステムを推進している。しかし、実際には様々な要素が影響した結果である。」

委員「要介護5の人が在宅サービスを受けているのを耳にするが、家族は大変だと思う。受け皿の問題で在宅生活をしているのか。」

事務局「家で介護している人でも施設を申し込んでいる人はいる。また、在宅といってもサ高住など他の住まいを利用している人もいる。」

→了承

## 3 第9次老人福祉計画・第8期介護保険事業計画アンケート調査の結果報告について「資料3-1、資料3-2」

○アンケート調査の結果について、事務局から資料に沿って説明  
委員「おかげバスなどの取組みを行っているので、総合計画で横の連携で活かしてもらえたらよいと思う。また、地域包括支援センターの認知度を問う設問があるが、調査時点では4つだったが現在は6つある。引き続き啓発をお願いしたい。」

委員「外出を控えている理由の調査結果を、老人福祉計画や総合計画で活かしてもらいたい。」

→了承

## 4 地域密着型サービス事業所及び介護予防・日常生活支援総合事業の指定等について「資料4」

○事業所の指定等について、地域密着型サービス事業所及び介護予防・日常生活支援総合事業の指定更新、休止及び廃止等について、事務局から資料に沿って説明

委員「介護医療院は伊勢市では初めてか。」

事務局「はい。」

委員「休止した事業所はまた再開するのか。」

事務局「今のところは再開の見通しは立っていないと聞いている。今後については、これから検討されていくものと思う。」

委員「廃止について、夜間対応型訪問介護はどういった理由で廃止になったのか。」

事務局「夜間のため、職員の確保が難しいと聞いている。」

委員「事業廃止になり、利用者は適切に引き継ぎされるものと思うが、元々は計画に定められて整備を行ったものだと思うので、来年度以降の計画を策定するなかで公募するのか。」

事務局「今後、事業所対象のアンケートも実施し、その結果も反映しながら必要なサービスを検討し計画を策定していきたい。」

→了承

5 地域密着型サービス事業者の運営状況及び指導・監査について「資料5」

○地域密着型サービス事業者の運営状況及び指導・監査について、事務局から資料に沿って説明

委員「事業所別指導件数を見ると、文書指導や口頭指導の件数が多い事業所がある。指導後の再確認はどうしているのか。」

事務局「指導件数が多い事業所には、翌年度に実地指導に入ること考えている。国は6年に1回としているが、市では3～4年に1回行いたいと考えており、指導件数が多かった事業所へは翌年度に実施し、少なかった事業所は6年に1回でもよいと考えている。」

→了承

6 地域包括支援センターの運営について「資料6-1、資料6-2」

○地域包括支援センターの運営について、事務局から資料に沿って説明

委員「各地域包括支援センターの収支決算書の書き方にバラつきがある。適切に支出されていると思うが、事業にどれくらい使われているのか分かりにくいので、次年度以降は明瞭に記載いただきたい。」

	<p>委員「支出名をできれば統一していただきたい。」</p> <p>事務局「科目は提示しているが、地域包括支援センターによって記載の仕方が違うので来年度からは精査したい。」</p> <p>委員「高齢者虐待の加害者の年齢のデータはあるのか。」</p> <p>事務局「資料には掲載していないが、データは把握しており、同居している息子や、夫が多い傾向にある。」</p> <p>→了承</p> <p>7 その他</p> <p>○事務局から下記のとおり連絡</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・次回の協議会は、令和2年8月頃の開催を予定しており、日時等は決まり次第連絡させていただく。内容は、次期老人福祉計画及び介護保険事業計画の策定についてを予定している。</li></ul>
--	---